



株主の皆様へ  
第154期 報告書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

エンシュウ株式会社

証券コード 6218



# Corporate Philosophy 経営理念

売ってよろこび、  
買ってよろこび、  
作ってよろこび、  
一生懸命につとめ  
共生共栄を旨とする



本社および高塚工場



浜北工場

## Contents 目次

株主の皆様へ	2
事業の概況	3
トピックス	5
エンシュウのグローバルネットワーク	7
連結事業別売上及び受注の状況	8
業績の推移	8
連結財務諸表	9
個別財務諸表	11
株式の状況	13
会社の概況	14

# Top Message

## 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当連結会計年度における経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により停滞していた経済活動も回復基調となってきましたが、半導体をはじめとした部材不足や原材料価格高騰などにより先行きが不透明な状態が続いており、収束時期は未だ見通せない状況です。

このような情勢の中、当社グループは従業員の安全を確保しつつ受注獲得に努め、国内外に拡販を図るとともに、生産効率化や原価低減などの推進に取り組んでまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は、主に部品加工関連事業の増収により23,904百万円(前期比 8.1%増)となりました。

損益につきましては、両事業とも堅調に推移し、営業利益は751百万円(前期比 62.2%増)、経常利益は638百万円(前期比 50.5%増)となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は370百万円(前期比 47.9%増)となりました。

当社は2022年4月にプライム市場に上場いたしました。今後は経営改革をさらに加速させ、中期経営計画「チャレンジ500」達成に向け、受注拡大・利益拡大を目指してまいります。

当期の期末配当金につきましては、1株当たり13円といたします。今後は自己資本の充実および成長戦略への資源配分を行いながら、株主の皆様への還元を充実させていくことを基本的な方針としてまいりたいと存じます。

株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 社長執行役員

山下晴央

2022年6月



# Review of Operations 事業の概況

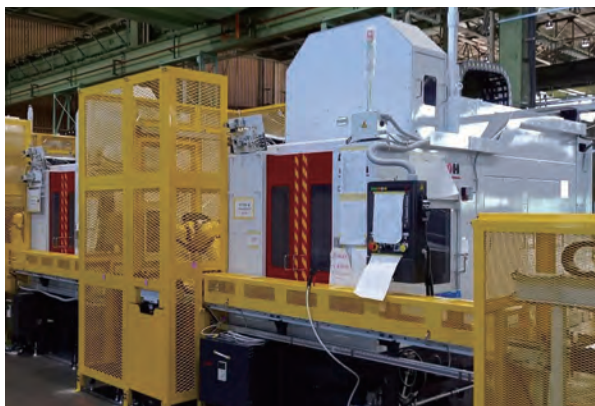
2021年4月1日から2022年3月31日に至る当社グループ第154期連結会計年度の事業の概況をご報告申し上げます。

## 工作機械関連事業

当連結会計年度における日本工作機械工業会(日工会)の受注総額は1兆6,675億円(前期比68.7%増)と大幅に増加いたしました。受注額も17か月連続で前年同月を上回るなど、世界的な設備投資が続き内外需とも好調に推移いたしました。

工作機械関連事業におきましては、長期に亘る新型コロナウイルス感染症の影響等により受注が減少しておりましたが、前期より取り組んできました商社との関係強化や、積極的に新たな市場開拓への営業活動をおこなった結果、当連結会計年度の受注総額は15,005百万円(前期比113.1%増)、期末の受注残高は7,229百万円(前期比59.5%増)となりました。損益面においては、アジア、欧州向けの売上案件が順調に推移したものの、新型コロナウイルス感染症の影響等を受けた前期に受注が低迷したこともあり、当連結会計年度の売上高は12,411百万円(前期比5.0%減)となりました。営業利益においては、原価低減や仕事量に合わせた柔軟な人材配置を進めましたが、利益貢献度の高いシステム案件の減収により142百万円(前期比66.5%減)となりました。

なお、ヤマハ発動機様とは二輪車・マリン等の製品群を選ばない多品種の部品を加工する全自動のフレキシブルな生産ラインについて、構想段階から技術検討を重ね、大型2ラインの受注を頂くことができました。



▲GE30H+Robot搬送装置



▲当社システム商品



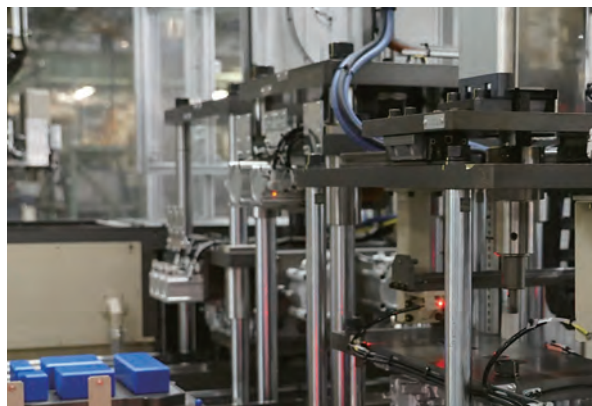


## 部品加工関連事業

部品加工関連事業におきましては、国内外において新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた前期から一転、主要顧客の仕事量回復を受け大幅な増収、利益改善をすることができました。売上高は11,421百万円（前期比27.2%増）となり、損益面におきましては、仕事量回復による工場の操業改善や前期より力を入れて取り組んでいる生産性向上活動・ロス取り活動による費用削減により、営業利益は557百万円（前期は営業損失14百万円）となりました。

今後におきましては、主要顧客からの仕事量は継続して順調に推移する事が見込まれる一方、世界的な半導体等の部品不足による客先工場の操業停止や原材料・物流費の高騰など、引き続き先行き不透明な状況が続いております。モノづくり企業としてこれらの環境変化に柔軟に対応してまいります。

また、ベトナム工場におきましては、アセアンでの部品センターとして生産増強を行ってまいります。日本・ベトナム両国でのグローバルなモノづくりを推進し、お客様に選ばれ続ける企業魅力・コスト競争力強化、利益創出に取り組んでまいります。



▲新規インバータケースライン

### ■ プライム市場(計画書進捗報告)

当社はグローバルな成長を目指し、2022年4月にプライム市場に上場いたしました。

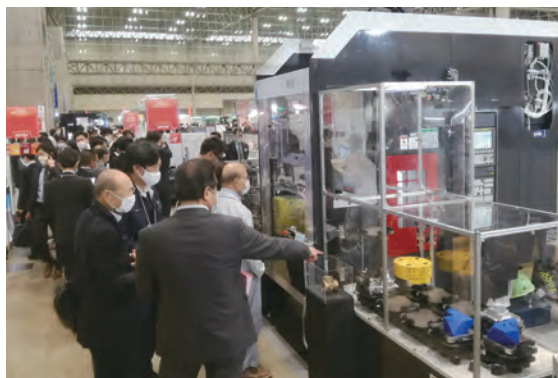
当社はプライム市場上場基準を充たしていない項目がございますが、中期経営計画を達成することにより基準のクリアを目指しております。計画初年度にあたる2021年度においては、計画を上回る利益を計上しており、2022年度においても計画を上回る見込みとなっております。

今後も中期経営計画の達成に向け、経営改革を推進してまいります。

### ■ エンシュウコネクティッド株式会社設立

2022年4月、当社の子会社としてエンシュウコネクティッド株式会社を設立いたしました。エンシュウコネクティッドでは、エンジン部品等の切削加工にとらわれない、新市場に向けたシステムインテグレーターとして事業を展開してまいります。システムインテグレーターとは個別の機械を集めて一つの自動化システムなどを構築することを指します。当社が長年にわたって培った自動化技術に加え、メカトロニクス技術、IT、IoTデジタル技術を融合することで、モノづくりの効率化、省エネルギーへの取り組み、工場のDX化をサポートしてまいります。

製造現場とオフィスをつなぐ技術はまだ進化の過程です。「我々の技術で、機械が繋がる、お客様と繋がる、そして未来と繋がる」新しいモノづくりの形をお客様と共に創り上げてまいります。



▲関東グランドフェア2021

### ■ 展示会

新型コロナウイルス感染症の影響により中止となっておりますプライベートショーや展示会なども2021年より徐々に再開しております。

2022年においては春先より数多くの展示会が予定されており、引き続き自動搬送装置「E-Loader」内蔵型マシニングセンタを中心として自動化提案を進めてまいります。また秋に開催予定で国内最大となる国際展示会JIMTOF2022に向け新機種の開発を進め、事前宣伝活動を通じて、このような場を最大限に生かし更なる市場開拓・拡大に取り組んでまいります。





▲アルミダイカスト鋳造機の火入れ式

## ■ 部品加工関連事業 新規ライン立ち上げ

二輪車・自動車業界では電動化という大きな変革期を迎える中、当社として初めての自動車用EV部品であるインバータケースの加工を受注し、生産を開始することができました。また、バッテリー部品も新規受注し、新規ライン導入に向けて生産準備を行っております。EV関連部品は、今後更なる需要増加が見込まれる製品分野であり、新しいお客様からの品質要求にも対応を行い、更なる技術発展に取り組んでまいります。

また、近年は機械加工だけではなく、部品の素材を生産する鋳造や鍛造などの工程も内製化し、素材から機械加工、組立までの一貫生産化を進めております。現在はアルミダイカスト鋳造機を増設する生産準備を行っており、更なる一貫生産の体制強化を行う事により、低コスト・高品質なモノづくりに努めてまいります。

15 誰の豊かさも  
守ろう



## SDGs 社会貢献活動

### しずおか未来の森サポーター 「エンシュウ百年の森」植栽開始

当社は、SDGsの社会貢献活動として、清掃活動をはじめとした地域環境活動に取り組んでまいりました。

これまでの活動に加え、しずおか未来の森サポーターの協定を締結し、森林整備活動をスタートしました。「我々の新たな100年とともに繁栄していく」という願いを込めて名付けた「エンシュウ百年の森」にて、2021年12月に社員とその家族27名が参加し、ヤマザクラ・イロハカエデの植栽を行いました。

今後も従業員の環境意識向上をはかるとともに、地域環境活動・森林整備活動を通じて地域社会への貢献に努めてまいります。



# Global Network

**ENSHU** のグローバルネットワーク

海外での製造・販売・サービス網を整備し、拡販しております。

ENSHU (QINGDAO) Limited  
Suzhou branch office



ENSHU (QINGDAO) LIMITED  
ENSHU (QINGDAO) MACHINERY CO.,LTD.



ENSHU Limited (Head Office)



ENSHU Limited (Hamakita Factories)



ENSHU INDIA PVT Ltd.



ENSHU(Thailand)Limited  
BANGKOK ENSHU MACHINERY Co.,Ltd.



PT. ENSHU INDONESIA



ENSHU VIETNAM Co.,Ltd



ENSHU (USA) CORPORATION

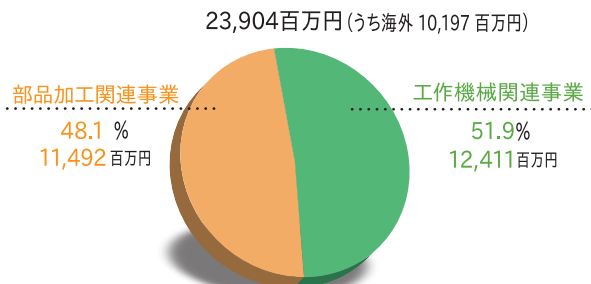


ENSHU USA CORPORATION  
MEXICO R.O.W.I



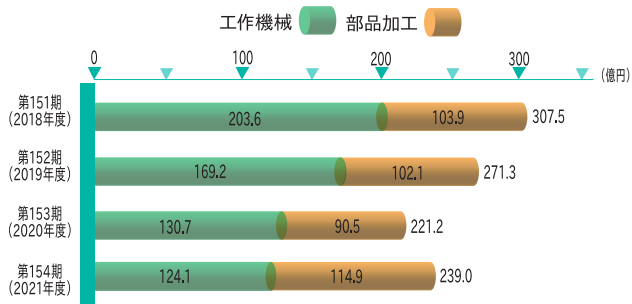


### 事業別売上高 第154期(2021年度)

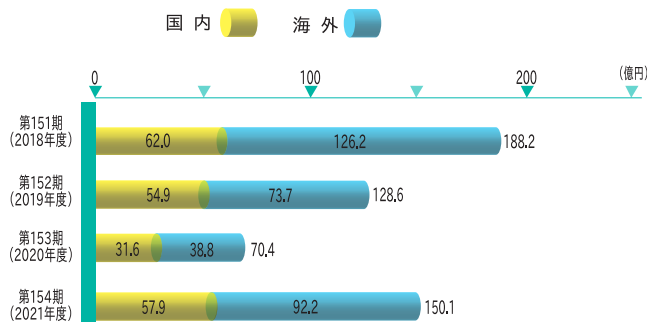


(注)その他部門70百万円については部品加工関連事業に含んでおります。

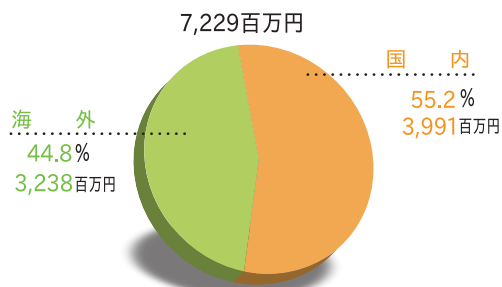
### 事業別売上高



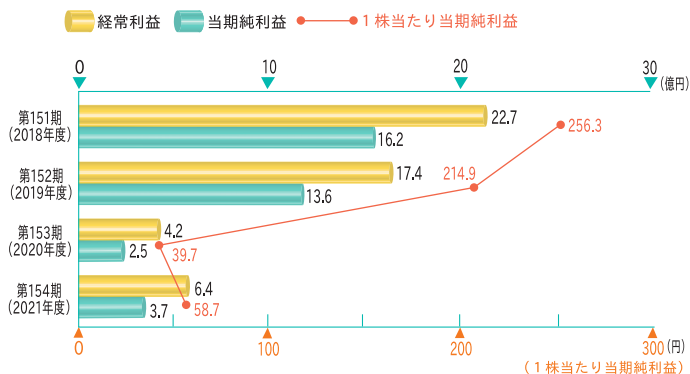
### 工作機械関連事業の受注高



### 工作機械関連事業の受注残高(2022年3月)



### 全社損益



# Consolidated Financial Statements 連結財務諸表

## 連結貸借対照表 (2022年3月31日現在)

(単位 百万円 百万円未満は切捨て)

項 目	金 額
<b>●資産の部●</b>	
<b>流 動 資 産</b>	<b>19,696</b>
現金及び預金	6,660
受取手形及び売掛金	3,867
電子記録債権	2,010
商品及び製品	1,864
仕 掛 品	2,941
原材料及び貯蔵品	1,659
そ の 他	698
貸倒引当金	△6
<b>固 定 資 産</b>	<b>14,247</b>
<b>有形固定資産</b>	
建物及び構築物	2,599
機械装置及び運搬具	2,849
土 地	7,392
リ ー ス 資 産	373
建設仮勘定	109
そ の 他	556
<b>無形固定資産</b>	
リ ー ス 資 産	48
そ の 他	73
<b>投資その他の資産</b>	
投資有価証券	14
繰延税金資産	76
そ の 他	166
貸倒引当金	△12
繰 延 資 産	26
<b>資 産 合 計</b>	<b>33,970</b>

項 目	金 額
<b>●負債の部●</b>	
<b>流 動 負 債</b>	<b>14,827</b>
支払手形及び買掛金	2,409
電子記録債務	1,519
短期借入金	8,390
1年内償還予定の社債	240
リ ー ス 債 務	59
未払法人税等	86
契 約 負 債	565
賞与引当金	450
関係会社清算損失引当金	25
そ の 他	1,081
<b>固 定 負 債</b>	<b>8,437</b>
社 債	840
長期借入金	1,985
リ ー ス 債 務	399
繰延税金負債	265
再評価に係る繰延税金負債	1,563
役員退職慰労引当金	15
退職給付に係る負債	3,244
そ の 他	123
<b>負 債 合 計</b>	<b>23,264</b>
<b>●純資産の部●</b>	
<b>株 主 資 本</b>	<b>7,409</b>
資 本 金	4,640
利 益 剰 余 金	2,839
自 己 株 式	△70
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>3,295</b>
その他有価証券評価差額金	2
土地再評価差額金	3,666
為替換算調整勘定	475
退職給付に係る調整累計額	△848
<b>純 資 産 合 計</b>	<b>10,705</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>33,970</b>



## 連結損益計算書(要旨)

自 2021年4月1日  
至 2022年3月31日

(単位: 百万円 百万円未満は切捨て)

項 目	金 額
売 上 高	23,904
売 上 原 価	20,015
売 上 総 利 益	3,888
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	3,137
営 業 利 益	751
営 業 外 収 益	97
営 業 外 費 用	210
経 常 利 益	638
特 別 利 益	2
特 別 損 失	71
税金等調整前当期純利益	569
法人税・住民税及び事業税	122
法人税等調整額	77
当 期 純 利 益	370
親会社株主に帰属する当期純利益	370

## 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

自 2021年4月1日  
至 2022年3月31日

(単位: 百万円 百万円未満は切捨て)

項 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,250
投資活動によるキャッシュ・フロー	△518
財務活動によるキャッシュ・フロー	△337
現金及び現金同等物に係る換算差額	265
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,659
現金及び現金同等物の期首残高	4,940
現金及び現金同等物の期末残高	6,599

## 連結株主資本等変動計算書

自 2021年4月1日  
至 2022年3月31日

(単位: 百万円 百万円未満は切捨て)

残高及び変動事由	株 主 資 本			
	資 本 金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
2021年4月1日残高	4,640	2,545	△70	7,115
会計方針の変更による累積的影響額		△44		△44
会計方針の変更を反映した当期首残高	4,640	2,500	△70	7,071
連結会計年度中の変動額				
剰余金の配当		△31		△31
親会社株主に帰属する当期純利益		370		370
自己株式の取得			△0	△0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)				
連結会計年度中の変動額合計	—	338	△0	338
2022年3月31日残高	4,640	2,839	△70	7,409

残高及び変動事由	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
2021年4月1日残高	1	3,666	96	△872	2,891	10,007
会計方針の変更による累積的影響額						△44
会計方針の変更を反映した当期首残高	1	3,666	96	△872	2,891	9,962
連結会計年度中の変動額						
剰余金の配当						△31
親会社株主に帰属する当期純利益						370
自己株式の取得						△0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	0		379	24	404	404
連結会計年度中の変動額合計	0	—	379	24	404	743
2022年3月31日残高	2	3,666	475	△848	3,295	10,705

# Non-Consolidated Financial Statements 個別財務諸表

## 個別貸借対照表 (2022年3月31日現在)

(単位: 百万円 百万円未満は切捨て)

項 目	金 額	項 目	金 額
<b>●資産の部●</b>		<b>●負債の部●</b>	
<b>流 動 資 産</b>	<b>16,570</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>14,368</b>
現金及び預金	4,685	支払手形	265
受取手形	215	買掛金	2,157
売掛金	3,968	電子記録債務	1,519
電子記録債権	2,010	短期借入金	8,390
商品及び製品	805	1年内償還予定の社債	240
仕掛品	2,814	リース債務	54
原材料及び貯蔵品	1,129	未払金	551
関係会社短期貸付金	398	未払費用	114
未収入金	22	未払法人税等	42
未収消費税等	415	契約負債	233
前払費用	53	預り金	122
その他	52	賞与引当金	450
貸倒引当金	△0	関係会社清算損失引当金	121
<b>固 定 資 産</b>	<b>14,603</b>	営業外電子記録債務	98
<b>有 形 固 定 資 産</b>	<b>12,592</b>	その他	7
建物	1,894	<b>固 定 負 債</b>	<b>7,250</b>
構築物	133	長期借入金	1,985
機械及び装置	2,409	社債	840
車両運搬具	12	リース債務	395
工具、器具及び備品	288	再評価に係る繰延税金負債	1,563
土地	7,392	繰延税金負債	0
リース資産	357	退職給付引当金	2,373
建設仮勘定	103	役員退職慰労引当金	15
<b>無 形 固 定 資 産</b>	<b>118</b>	資産除去債務	40
ソフトウェア	69	長期預り保証金	35
リース資産	48	<b>負 債 合 計</b>	<b>21,618</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>1,892</b>	<b>●純資産の部●</b>	
投資有価証券	12	<b>株 主 資 本</b>	<b>5,912</b>
関係会社株式	415	資 本 金	4,640
出 資 金	0	利 益 剰 余 金	1,342
関係会社出資金	1,331	利 益 準 備 金	15
関係会社長期貸付金	64	その他利益剰余金	1,326
従業員に対する長期貸付金	18	繰越利益剰余金	1,326
長期前払費用	45	<b>自 己 株 式</b>	<b>△70</b>
その他	14	評価・換算差額等	3,668
貸倒引当金	△10	その他有価証券評価差額金	2
<b>繰 延 資 産</b>	<b>26</b>	土地再評価差額金	3,666
社債発行費	26	<b>純 資 産 合 計</b>	<b>9,581</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>31,199</b>	<b>負 債 及 び 純 資 産 合 計</b>	<b>31,199</b>



## 個別損益計算書(要旨) 自2021年4月1日 至2022年3月31日

(単位: 百万円 百万円未満は切捨て)

項 目	金 額
売 上 高	20,834
売 上 原 価	18,466
売 上 総 利 益	2,367
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	2,423
営 業 損 失 (△)	△56
営 業 外 収 益	134
営 業 外 費 用	208
経 常 損 失 (△)	△130
特 別 利 益	0
特 別 損 失	218
税 引 前 当 期 純 損 失 (△)	△348
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	25
当 期 純 損 失 (△)	△373

## 個別株主資本等変動計算書

自2021年4月1日  
至2022年3月31日

残高及び変動事由	株 主 資 本					
	資 本 金	利 益 剰 余 金			自 己 株 式	株 主 資 本 合 計
		利 益 準 備 金	そ の 他 利 益 剰 余 金 繰越利益剰余金	利 益 剰 余 金 合 計		
2021年4月1日残高	4,640	12	1,779	1,792	△70	6,363
会計方針の変更による累積的影響額			△44	△44		△44
会計方針の変更を反映した当期首残高	4,640	12	1,734	1,747	△70	6,318
事業年度中の変動額						
剰余金の配当		3	△34	△31		△31
当期純損失(△)			△373	△373		△373
自己株式の取得					△0	△0
株主資本以外の項目の事業 年度中の変動額(純額)						
事業年度中の変動額合計	—	3	△408	△405	△0	△405
2022年3月31日残高	4,640	15	1,326	1,342	△70	5,912

残高及び変動事由	評 価 ・ 換 算 差 額 等			純 資 産 合 計
	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	土 地 再 評 価 差 額 金	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	
2021年4月1日残高	1	3,666	3,668	10,031
会計方針の変更による累積的影響額				△44
会計方針の変更を反映した当期首残高	1	3,666	3,668	9,986
事業年度中の変動額				
剰余金の配当				△31
当期純損失(△)				△373
自己株式の取得				△0
株主資本以外の項目の事業 年度中の変動額(純額)	0		0	0
事業年度中の変動額合計	0	—	0	△405
2022年3月31日残高	2	3,666	3,668	9,581

# Stock Report

## 株式の状況

(2022年3月31日現在)

### 1. 株式の総数・資本金

株主総数	4,799名
発行可能株式総数	15,000,000株
1単元の株式数	100株
発行済株式の総数	6,353,454株
	(自己株式 48,118株を含む)

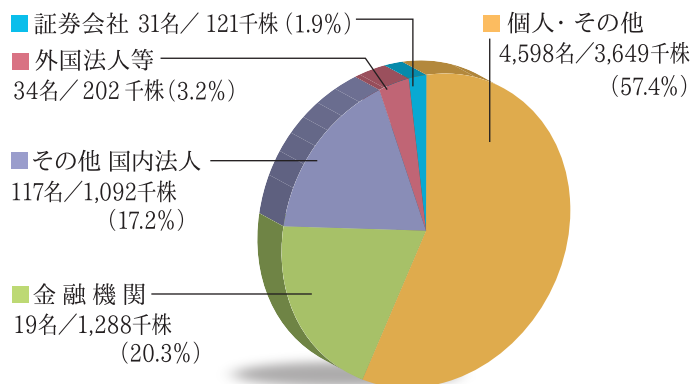
### 2. 大株主

エンシュウ取引先持株会	817,890株(12.97%)
ヤマハ発動機株式会社	645,739株(10.24%)
日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	513,500株(8.14%)
浜松ホトニクス株式会社	200,000株(3.17%)
前尾和男	186,700株(2.96%)
株式会社みずほ銀行	157,267株(2.49%)
みずほ信託銀行株式会社	145,500株(2.30%)
株式会社りそな銀行	141,425株(2.24%)
エンシュウ従業員持株会	121,421株(1.92%)
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	115,700株(1.83%)

(注)比率は発行済株式総数から自己株式を控除して計算しております。(小数点第3位以下を切り捨て)

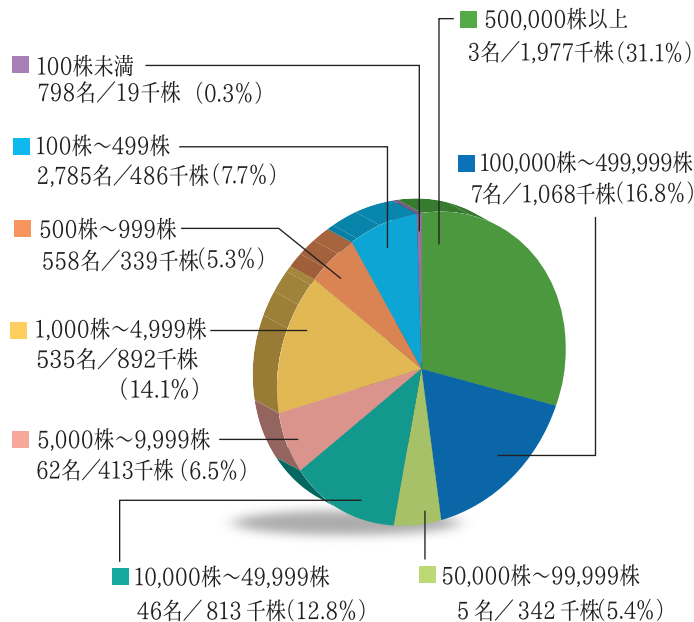
### 3. 株主の構成

所有者別株式分布状況 合計:4,799名/6,353千株



(注)株数は千株未満を切り捨てて表示しております。

所有株数別分布状況 合計:4,799名/6,353千株



(注)株数は千株未満を切り捨てて表示しております。



# Company Profile 会社の概況

商号	エンシュウ株式会社(英文ENSHU Limited)
設立	1920年2月5日
資本金	46億4,085万円
従業員数	1,025名(連結)(2022年3月31日現在)
生産品目	工作機械、輸送機器関連部品 レーザー加工機

## 事業所

**本社及び工場** 〒432-8522 静岡県浜松市南区高塚町4888 電話 053-447-2111(代)

**浜北工場** 〒434-0016 静岡県浜松市浜北区根堅788 電話 053-588-0211(代)

## 営業部・支店

営業部 〒434-0016 静岡県浜松市浜北区根堅788 電話 053-588-2670

東京支店 〒140-0011 東京都品川区東大井4-13-15 (スターハイツ)  
電話 03-5479-1671(代)

大阪支店 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-23-43 (ファサード江坂ビル)  
電話 06-6338-2471(代)

サービスステーション / 東北・金沢・広島・九州

## 関係会社

エンシュウコネクテッド株式会社  
〒432-8522 静岡県浜松市南区高塚町4888 電話 053-447-2189

## 海外拠点

ENSHU (USA) CORPORATION	(アメリカ・シカゴ近郊)
ENSHU USA CORPORATION MEXICO R.O.W.I	(メキシコ・ケレタロ)
ENSHU (Thailand) Limited	(タイ・バンコク近郊)
BANGKOK ENSHU MACHINERY Co.,Ltd.	(タイ・バンコク近郊)
PT.ENSHU INDONESIA	(インドネシア・ジャカルタ近郊)
ENSHU (QINGDAO) LIMITED	(中国・青島)
ENSHU (QINGDAO) MACHINERY CO.,LTD.	(中国・青島)
ENSHU(QINGDAO) Limited Suzhou branch office	(中国・蘇州)
ENSHU INDIA PVT Ltd.	(インド・グルガオン)
ENSHU VIETNAM Co.,Ltd.	(ベトナム・ハノイ近郊)

## 取締役体制

(2022年6月29日現在)

代表取締役社長	山下晴央
代表取締役会長	勝倉宏和
取締役	鈴木敦士
社外取締役	墨岡良一
取締役 (常勤監査等委員)	中山喜則
社外取締役 (監査等委員)	森和彦
社外取締役 (監査等委員)	村松奈緒美

## 執行役員体制

(2022年6月29日現在)

社長執行役員 (技術・製造本部長)	山下晴央
会長執行役員 (管理本部長)	勝倉宏和
副社長執行役員 (営業・開発本部長)	鈴木敦士
上席執行役員 (営業・開発本部長 開発部長)	鈴木利夫
上席執行役員 (技術・製造本部長 副本部長兼生産企画部長)	板垣成信
執行役員 (営業・開発本部長 第2営業部長)	加藤猛
執行役員 (技術・製造本部長 生産管理部長)	田代繁甲
執行役員 (技術・製造本部長 システム1部長)	山田博之

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当の基準日	
(期末配当)	3月31日
(中間配当)	9月30日
定時株主総会	毎年6月下旬
	なお、定時株主総会において権利を行使することができる株主は、毎年3月31日最終の株主名簿に記載された議決権を有する株主となります。
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告方法	電子公告 ( <a href="https://www.enshu.co.jp/koukoku/">https://www.enshu.co.jp/koukoku/</a> ) ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。
株式の上場	東京証券取引所プライム市場

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
各種手続取扱店 (住所変更、株主配当金受取り方法の変更等)		みずほ信託銀行 本店および全国各支店
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店および全国各支店	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買収以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

### 単元未満株式(1～99株)を 保有されている株主の皆様へ

単元未満株式は  
市場における自由な売買ができません。

単元未満株式(1株から99株)を保有されている株主の皆様からの、単元未満株式の買収請求をお受けしております。手数料はかかりません。

当社株主名簿管理人・特別口座管理機関  
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部  
にお問合せください。  
0120-288-324 (フリーダイヤル)

#### 【ご注意】

なお、証券会社等の一般口座で保有する単元未満株式については、お取引の証券会社等を通じてお手続きをしていただくようになりますので、株式のお取引の証券会社等にお問合せください。  
お取引の証券会社独自の手数料がかかる場合がございます。



当社はインターネット上で最新の情報を皆様にご提供しております。  
ホームページアドレス <https://www.enshu.co.jp>